# くみあいNEWS

第１５２３５号
2020年11月30日(月)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555


## 政策実現研修会を開催しました

和歌山労組は、11月7日(土)組合会館大会議室において、新型コロナウイルス感染症対策を実施のもと、政策実現研修会を開催し、48名の方が出席されました。

冒頭、山本組合長から、「和歌山労組は第52期後半年度活動方針の中でも重要な『労働条件の維持・向上』と『政策実現活動』を両輪に、組合員の皆様を幸福に導く為に活動しています。本研修会は組合員と推薦議員の皆様との直接対話の場を設け、我々働くものの立場に立った議員の皆様に国政の場で活躍していただく為に、支援していくことが重要である事をご理解願います」と挨拶をいただきました。


山本組合長

次に連合和歌山の池田会長から、「『連合の政策実現活動』について、エネルギー政策や憲法解釈などの様々な問題があります。その課題解決に向け、我々は一人でも多くの国会議員や推薦候補者を国政の場に送り出し、二大政党制実現に向け活動していく。組合員の皆さんには、引き続き、連合和歌山の諸活動や政策実現活動について力強い支援をお願いします」と挨拶をいただきました。


池田会長

その後、当労組が推薦する第49回衆議院議員総選挙和歌山第2区立候補予定者の藤井幹雄氏から、「昨年の参議院選挙に続き、次期衆議院議員総選挙和歌山第2区候補予定者として推薦していただき心より御礼を申し上げます。

『労働者と同じ目線での政治』、『地域の声を少しでもすくいあげる政治』を目指して参ります」と挨拶がありました。


藤井 幹雄氏

研修会では、基幹労連の国政フォーラム幹事長でもあります、岸本衆議院議員を講師としてお招きし『産業政策・政策制度・生活諸課題について』をテーマに『コロナ終息後のものづくり産業』『地球温暖化』『日本の人口減少』などについて講義をいただき、参加者からの質問に対しても丁寧な回答を頂きました。


岸本周平衆議院議員

和歌山労組は、今後もこのような研修活動を通じ、組合員の皆さんに『政策実現活動』に対する理解を深めていただくと共に、組合役員としての意識向上と更なるレベルアップを目指して参ります。

# ～研修会での質疑応答を一部紹介します～

**出席者からの質問 ①**

今年の２月７日に、関西製鉄所和歌山地区の１高炉を休止する発表がありました。１高炉を休止することによって、それに関連する工場等も休止となることから、必然的に和歌山県における雇用の場が少なくなってしまうと思います。人口減少が著しい和歌山県にとっては、雇用先が少なくなってしまう事は由々しき事態であると思いますが、今後の和歌山県の雇用や人口減少等について、岸本議員の考えをお聞かせ頂ければと思います。

また、日本の労働力人口が減少してきている昨今、労働力を確保する為には『女性の活躍』『外国から移民の受け入れ』などが必要であると考えておりますが、日本は労働力確保のためにどのような施策を行っているのでしょうか？お聞かせください。



**岸本議員からの回答**

『女性の活躍』については職場にもよるが、男性女性に関わらず平等に仕事ができる世の中にしていかなければならないと思います。しかし、和歌山県のみならず日本においては既に多くの女性が活躍していると認識しており、私の知り合いの女性経営者は「『女性の活躍』と言う言葉を使用するのであれば、『活躍している男性』を私の前に連れてきてほしい」と言われます。今後は『女性の活躍』と言う言葉が無くなり、それが当たり前の世の中になってほしいと思います。

『外国から移民の受け入れ』について、外国人実習生制度があるが、日本で培われた技能、技術又は知識を、OJT を通じて開発途上地域へ移転する制度で、開発途上地域の経済発展を担う『人づくり』に寄与することを目的として創設されました。しかしながら、中には低賃金や劣悪な労働環境など、前提とは離れた実態にあります。

韓国では日本以上に少子化が進んでいるが、外国からの労働者に対し非常に優遇していることから、アジアの優秀な人財が日本に来ないのが現状であり、日本政府や経営者は、受け入れ機関・監理団体への規制強化などを実施し、外国人と日本人を同じ扱いで雇用していかなければなりません。

**出席者からの質問 ②**

自民党など様々な政党がある中で、労働組合として国民民主党や推薦候補者を支援する理由をおきかせください。また、岸本議員はなぜ、現在政権与党である自民党に属さないのでしょうか。お聞かせください。



**岸本議員からの回答**

自民党は経団連（企業側）に向いた政策をしており、経団連はステークホルダーを企業文化としていますが、経団連の政策は人件費などのコストカットであったことから、派遣法の改正により、非正規の方が増え平均賃金が１割も下がりました。労働組合としては、非正規を増やす様な政策を行う政党を許すわけにはいかず、加えて労働組合は組合員にすらなれない弱い立場の方々の権利を守る運動をしています。私もその運動に共鳴していることから、そのような立場の人を守るために野党で闘っています。

# 執行部による門前立哨を実施しました

和歌山労組は、11 月 12 日（木）6 時 45 分より和歌山北門前において早朝門前立哨を実施しました。門前立哨では、組合員のみならず関西製鉄所和歌山地区で働くすべての方に対し、無災害の想いを込めた「ご安全に」の呼びかけと敬礼を行いました。

完全無災害を達成するために、「安全最優先」を基本として、「全社共通遵守事項の徹底」「作業修正時のＫＹ」「異常時は上司への連絡」等を実践して頂くようお願い致します。また、これから本格的な寒さが到来し体調を崩しやすい時期となりますが、毎年のインフルエンザ予防は勿論の事、新型コロナウイルスについても引き続いて感染防止対策を徹底して頂き、このコロナ禍の厳しい状況を共に乗り越えましょう。




引き続き、和歌山労組は様々な安全取組みを積極的に取組んでいきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

# 生活総点検活動進捗状況の報告

**和歌山労組は、「職場生活・環境、労働条件、地域生活環境、国の政策制度・産業政策」などに関する課題・問題を掘り起こし、課題解決を図ることで組合員とその家族の総合的な生活改善をめざすべく、生活総点検活動を推進しています。その進捗状況を一部紹介させていただきます。**

**【内容】**

南門から入ってすぐのロータリーで二輪車レーンに一旦停止を設置できないか。と要望をいただき、現地を確認したところ、ロータリーを車で東へ直進する際に、ロータリーに沿って北側に走行する二輪車と接触する危険があると判断しましたので、会社に一旦停止の設置等安全対策を実施できないか確認します。



和歌山南門ロータリー

**今後も皆さんからの意見・要望を精査・点検した上で随時改善していきます**

## ろうきんからのおしらせ

# 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う労働者生活支援特別融資制度について

**取扱期間：2021年３月31日(水)まで**

**①勤務先の事情により収入が減少された方**

- 当金庫の会員組合員の方、または当金庫でお取引いただいており近畿勤労者互助会の加入が可能な方
- 勤続年数が１年以上の方

**②勤務先の事情により離職を余儀なくされた方**

- 離職前は当金庫の会員組合員であった方、または当金庫でお取引いただいており近畿勤労者互助会の加入が可能な方
- 離職時までの勤続年数が１年以上の方
- 雇用保険の失業給付を受けとるための要件を満されている方

| | |
|---|---|
| お使いみち | ○生活資金　○教育資金　○住宅資金 |
| ご融資限度額 | ○生活資金：100 万円以内　○住宅・教育資金：300 万円以内 |
| ご融資金利 | ○固定金利：年 1.50%( 保証料込 ) |
| ご返済期間 | ○生活資金：10 年以内　○教育資金：20 年以内　○住宅資金 25 年以内 |

## 組合員投稿コーナー

今月は、「年末年始オススメのグルメ」をテーマに投稿を頂きました！



**ご安全に！　総務支部の堀口 和希です。**

年末年始地元に帰省される方も多いと思いますが、今回私の地元である田辺市の絶品名店を皆様にご紹介させて頂きたいと思います。そのお店の名前は「とっくり」です！

とっくりのメニューは種類豊富でどれを食べても美味しいものばかりですが、特にオススメしたいのはお造りの盛り合わせ！新鮮な旬の魚を堪能することができ、CP も最高です。鋼管関係の方 CP はカップリングじゃないですよ(笑)



最近はコロナもあり中々皆で集まる機会も少ないですが、コロナが落ち着いた際には酒を飲めない私ですが友と「とっくり」をかたむけ、語り合いたいですね(笑)

「飲むなら今しかねぇ♪」あ、長渕剛感でちゃった♪